

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和6年6月7日（金）
13時00分開会 13時10分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：川上 均 副委員長：橋本晃明
委 員：山本奈央、桜井崇裕、佐藤幸一、西山輝和
議 長：山下清美（欠席）
- 4 事務局 事務局長：大尾 智（欠席）、事務局次長：川口二郎
- 5 議 件
（1）所管事務調査の申し出について
（2）その他
- 6 会議録 別紙のとおり

【開会 13 : 00】

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長(川上 均): 只今より厚生文教常任委員会を開催する。早速議案に入っていきたいと思う。

1つ目が所管事務調査の申し出についてである。9月定例会までの所管事務調査について協議したいと思う。前回確認をしたが、学校教育より要請があり、小中一貫教育の推進研修会が7月下旬に開催される。それに参加することと、後からまた報告するが、9月に実施する道外研修の視察項目を考慮しながら、小中一貫教育に関することを確認したいと思うが、これについてよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長: それでは、前回話をしていた小中一貫教育の推進研修会に参加するというので、次の所管事務調査としたいと思う。その他として、所管事務調査については突発的な事項に対応するため、それから道外研修の項目にも含まれているため、その他所管に関する事項についての申し出も行う。9月の部分も含めるということで、今回の所管事務調査については継続協議として、9月定例会での委員会報告は行わないということで確認したいと思うがよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長: それでは、厚生文教常任委員会としては小中一貫教育について決定するというので確認をさせていただきたいと思う。その他として道外研修の関係、ここに案として出ているが、当初予定していた9月23日から26日の3泊4日については、相手方の日程の調整が取れたということで、正式にこの日程で進めたいと思うがよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長: 研修の目的について、厚生文教常任委員会としては、徳島県神山町については子育て教育施策、まると高専と教育応援事業、そして2番目の高知県梼原町については子育て教育施策ということで、学び・育み小中一貫教育、雲の上のギャラリーということで進めたいと思う。具体的な視察内容については記載のとおりである。下に赤い字であるが、神山町より、厚生文教委員会に関係するのはメニュー6の地域公共交通の変革についてであるが、これについては分かれてやるということか。

橋本委員: 分かれられないということ、一人の人が両方同時にやるのは無理だということではないか。

委員長: それでどうするかということだが。参事休憩する。

【休憩 13 : 05】

【再開 13 : 07】

委員長: 神山町については同じ担当者が説明者となるので、別々でやるのは難しいということなので、うちの委員会としては、合同でやってその結果をそれぞれの委員会で報告としてまとめるということでよいか。

(「はい」との声あり)

委員長：それでは、そのような形で進めさせていただく。あとは記載のとおり、前回示していた中身のとおりとなっている。次回の委員会の関係であるが、予定として事前研修をやるかどうか、小中一貫の関係である程度資料を持って皆さんのところに送付するか、それとも集まるか。当初の予定では7月18日になっている。まだ、最終決定ではないというが、モニター会議の次の日である。7月18日で一応予定を立てていただいて、お願いをするということと、事前研修をどうするか。それまでやるとしたら、今回の定例会の間にやるのか、それともまた1回集まって事前研修等をやるのか。もし資料があったらこちらの方でまとめて皆さんの方にお送りするので、その中身についてまた皆さんの方で事前研修していただいて、そして7月、9月に臨むということで進めてよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長：それでは、そのような形で進めさせていただく。その他、皆さんの方から特にあるか。なければ、今回は次回の所管事務調査についてと、合同の道外研修について協議させていただいた。このような形で進めたいと思うので、よろしくお願いします。以上で本日の厚生文教常任委員会を終了する

【閉会 13：10】